

## がん等重篤患者心のケア推進事業【愛知県】

(実施期間) 平成 24 年度	(基金事業メニュー) 人材養成事業
(実施経費) 3,000 千円	(実施主体) 愛知県 (名古屋市立大学へ委託)

### 【事業の背景・必要性・目的】

自殺の原因としては「健康問題」を理由とするものが最も多いが、そのうち身体疾患等を理由とするものは38%を占めており、年齢とともにその割合も高くなる傾向がある。「がん」は、一般人口より約2倍のリスクが高いといわれていること、がん患者数が多いこと、がん治療が診療連携拠点病院を中心に行われていること等の理由から、ハイリスク者対策の一つとして、がん診療連携拠点病院等にてがん看護に従事する看護師の心のケア対応力を高めるための研修を実施することにより、がん患者の自殺を減少させ、県全体の自殺者数の減少をめざす。

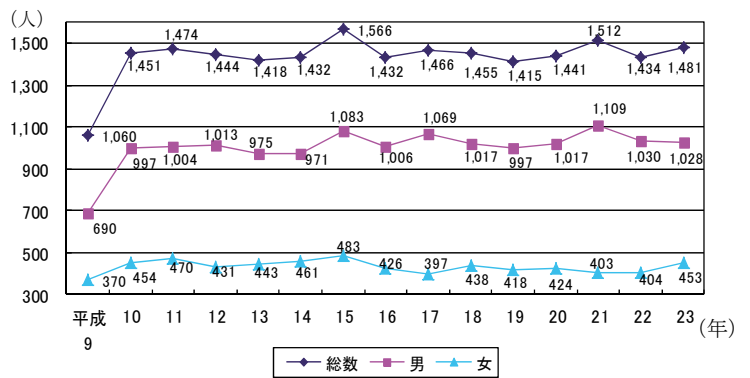
### 【地域の特徴・自殺者数の動向】

平成 23 年 愛知県 (人口動態統計より)  
 自殺者数 1,481 人 (全国 5 位)  
 自殺死亡率 (人口 10 万対) 20.4 (全国 40 位)

参考

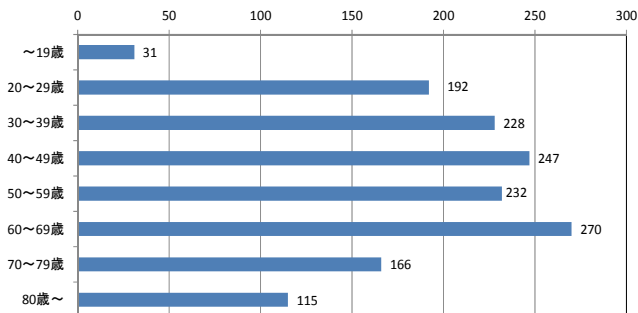
	愛知県	全国順位	総務省
総人口	741 万 719 人	4 位	H22 国勢
年少人口[15 歳未満]割合	13.2%	4 位	調査より
老年人口[65 歳以上]割合	23.0%	45 位	

[自殺者数年次推移 (愛知県)]

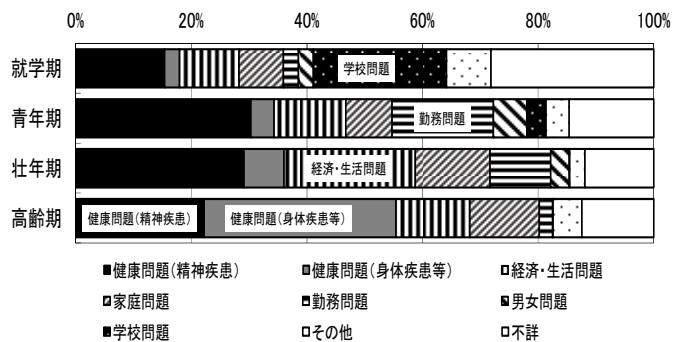


[平成 23 年 年代別自殺者数 (愛知県)]

(厚生労働省人口動態統計より作成)



[平成 23 年ライフステージ別自殺者の原因・動機別内訳 (愛知県)] (愛知県警察本部資料より作成)



### 【事業目標 事業内容】

看護師を対象にがん患者のこころのケアについてグループワークやロールプレイを取り入れた参加型の研修会を実施し、がん患者や家族への適切な対応ができるだけでなく、主治医や周囲の看護師に適切なアドバイスができるレベルをめざす。

- ◆開催申込み：8月研修会案内の通知 9月研修参加者の決定
- ◆開催日程：1日6時間の2日間1クール 開催始期10月・12月・1月・3月の4クール
- ◆開催内容：がん患者の精神症状に対する知識の講習、技術、態度のロールプレイやグループワークなど

### 【事業実施にあたっての運営体制】

名古屋市立大学に委託により実施。研修会の実施通知に当たっては、県と大学からの二本立ての通知文書とした。また、研修終了後の受講証は県発行にした。

### 【事業の工夫点】

事前に「がん診療連携協議会」のその他報告事項で、本事業内容の説明と参加協力依頼を行い、所属の協力を得られるような配慮を行った。研修プログラムの成果を評価するに当たり、事前と事後のアンケートを実施した。

### 【事業成果、その他特筆すべき点】

研修会対象者は、県内で看護師として働いている専門看護師・認定看護師\* 164人を対象とし、その所属から対象者に案内を渡し、申込みは直接本人からの申込みとした。

\* 専門看護師の対象：がん看護・精神看護

\* 認定看護師の対象：化学療法・緩和ケア・がん性疼痛看護・乳がん看護・がん放射線療法看護

参加申込み者数 96人、出席者数 84人、全日程出席者数 78人であった。

1クールあたりの参加人数は24人程度とし、ロールプレイ3人1組に精神科医師、臨床心理士等のファシリテーターが1名入り、丁寧な指導や精神的配慮を行い、また、グループワークでは課題について主体的に考え、意見交換し合うなど積極的な参加型の研修とした。そのため、研修会の終わりに設けた感想や質問の時間では、「今まで受けた研修の中で一番充実した研修だった」「とても疲れたが、看護師、患者、観察者の3役のロールプレイを通じて、その気持ちを体験できてよくわかった」「聴くことが援助になるということを学んだ」「『希死念慮＝精神科』という認識だったが、包括的評価方法を学んだので、実践していきたい」という高い評価の感想が多く出された。その一方、これまでの患者の自死事例体験を語る受講者も多く、研修のロールプレイ中など、思い出して流涙が見られたり、中座する受講者もあり、看護師が日常的に患者のこころのケア対応を必要とする場面が多くあり、中には個人で悩み苦しみ、サポート体制が決して十分とはいえない状況であることもうかがえた。

講師・ファシリテーターはグループ員の反応や進行上の気づいた点等について研修会の途中や終了後、意見交換し合って、グループ編成の調整や配慮、講義等の改善に努めており、完成度の高い研修プログラムになっていた。

研修受講後、その知識やスキルが実際に活かせる場面があったのか等の事後アンケートで効果測定を行い、今後はもう少し簡素化した研修プログラムの検討もしていく予定である。

(問合せ先) 愛知県健康福祉部障害福祉課こころの健康推進室  
TEL:052-954-6621  
E-mail:kokoro@pref.aichi.lg.jp  
URL: <http://www.pref.aichi.jp/shogai/kokoro/>